

H125 福祉政治	
英名科目名	Welfare and Politics
大学名	立命館大学
連絡先	【衣笠教学課】TEL：075-465-8310
担当教員	小堀 眞裕
開講期間	2021年04月06日（火）～2021年07月21日（水） < 毎週水曜日 > 4時限：14:40～16:10 < 教室案内 > 「立命館大学の開講科目を受講する皆様へ」から確認してください。 http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/enraku.html 補講日や祝日授業日など、学年暦は立命館大学HPから確認してください。 http://www.ritsumeai.ac.jp/profile/info/calendar/ 定期試験日程は別に設定します。
開講形態	前期・春学期 開講曜日・講時 水曜日 4講時
単位数	2 履修年次 3回生以上
会場	衣笠キャンパス
授業定員	
単位互換生定員	10 京カレッジ生定員 10
試験・評価方法	【平常点評価】100% manabaにおいて、レポートあるいは、小テストを複数回行います。また、最終講義試験を行う場合もあります。
超過時の選考方法	書類選考
受講料	京カレッジ生の方のみ、以下の受講料が必要です。 ・科目等履修生：43,400円・聴講生：25,800円
別途負担費用	なし
その他特記事項	<p>新型コロナウイルス感染症への対応情報について</p> <p>立命館大学では、新型コロナウイルス感染症に対する独自の行動指針（BCP）を設け、BCPレベルに応じて授業実施形態や入構制限等を判断しています。</p> <p>立命館大学の行動指針（BCP）や入構制限状況、その新型コロナウイルス感染症への対策等の情報は以下HPからご確認ください。</p> <p>< 新型コロナウイルス感染症に関する特設ページ > http://www.ritsumeai.ac.jp/news/detail/?id=1679#page-title1</p> <p>シラパスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学HPから最新のシラパスを確認してください。 http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/gaku/onlinesyllabus.htm 授業定員（全体）の設定はありません。</p> <p>【諸手続】（単位互換生のみ） 立命館大学では、4/6（火）から順次春学期の授業が始まります。</p> <p>本科目の受講を希望する場合、受講が許可される前に立命館大学のシステムを利用するための仮受講用IDを発行します。出願手続きとは別に、下記ホームページで仮受講の案内を確認し、仮受講用IDの発行手続きを行ってください。 < 仮受講用ID発行手続案内ホームページ > http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/enraku.html</p> <p>受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をしますので、必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講</p>

	<p>ができませんので注意してください。 < 受講手続案内ホームページ > http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/enraku.html</p>
パッケージ科目	
低回生受講推奨科目	
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要】 本講義では、先進国の福祉と労働に関して、講義します。具体的な内容としては、ワークシェアリング（労働時間を短縮して雇用を増やす方法）、福祉多元主義、フレキシキュリティー（解雇要件を緩和して流動性を確保する一方、セーフティネットを強化する方法）、ベーシック・インカム（毎月の一定の基本所得を全員に保証する方法）、派遣労働の増加の問題点などに関して、学びます。ただし、上記の方法のいずれも、どちらかといえば、パーツの問題です。うまくいくかいかないかは、政治の仕組みの問題です。その政治の仕組みの問題と関連させて学んでいきます。</p> <p>【受講生の到達目標】 政治学の理論や分析枠組みを使って、福祉と労働にかかわる現代政治を理解する。</p> <p>【事前に履修しておくことが望まれる科目】 政治学入門など、政治学系講義科目など</p> <p>【授業外学習の指示】 講義内容は現代政治と深く関わります。したがって、授業では、日々の政治的出来事に常に言及します。新聞は、紙以外でも、インターネット、携帯でも読めますので、必ず読んでください。</p> <p>【授業内外における学生・教員間のコミュニケーションの方法】 manaba+R, 学生との直接対話, その他(教員より別途指示)</p>
講義スケジュール	<p>第01回（この数字は対面授業を想定した場合の授業回数を示すものである。WEBにおいて実施する授業においては、全体としてこの15回分の内容を実施する）現代日本政治における問題の確認 < キーワード > 派遣切り、新卒就職難、サービス残業</p> <p>第02回 現代日本における福祉政治の課題 < キーワード > 年金危機、生活保護</p> <p>第03回 福祉国家の国際比較と、その歴史的展開 < キーワード > 社会民主主義、第一次世界大戦、世界恐慌、ファシズム、第二次世界大戦、戦後の福祉国家の展開、新自由主義、リーマン・ショックなど</p> <p>第04回 ワークシェアリング < キーワード > オランダ・モデル</p> <p>第05回 ネオ・コーポラティズムとワークシェアリング1</p> <p>第06回 ネオ・コーポラティズムとワークシェアリング2 < キーワード > 日本におけるワークシェアリングの試みと挫折</p> <p>第07回 社会民主主義 < キーワード > ドイツ社会民主党、イギリス労働党、フランス社会党</p> <p>第08回 新自由主義と福祉多元主義 < キーワード > 市場化、規制化、サッチャー、ハイエク、フリードマン</p> <p>第09回 フレキシキュリティー < キーワード > デンマーク</p> <p>第10回 ベーシック・インカムとワークフェア < キーワード > 積極的労働市場政策</p> <p>第11回 福祉国家の3類型、福祉政治の方法論 < キーワード > エスピング・アンデルセン</p> <p>第12回 1960年代・70年代日本の福祉政治</p> <p>第13回 1980年代・90年代以降の日本の福祉政治</p>

第14回 包摂か、平等か、福祉の達成すべきもの
<キーワード>ジョン・ロールズ、アマルティア・セン

第15回 日本とヨーロッパ各国との総比較

【授業実施形態】

<BCPレベル1~2の場合>

対面授業を原則とするが、教室に来れない理由のある者に対してライブ配信を提供し、更にやむを得ない理由により当該授業の時間にライブ配信も含め受講できなかった者に対し、録画データ等の授業資料を、トラブルで録画できなかった場合を除いて、オンラインで提供する。

原則として、すべての授業回でこの形態で実施する。ただし、密な状況が発生した場合は、グループ分けなどによって、参加者を限定したり、別室で受講する場合もありうる。その場合のグループ分けの方法については別途指示する

<BCPレベル3~4の場合>

この授業が予定されている曜日時にオンラインでライブ配信形式で実施する。

教科書	レジュメを配布するので、それがテキストの代わりになると思います。
参考書	以下の「書名」、「著者」、「出版社」を参照 ・オランダ・モデル 長坂寿久 日本経済新聞社 ・現代イギリス政治 梅川正美他 成文堂 ・福祉政治 宮本太郎 有斐閣 【参考になる WWW ページ】 新聞を読んでおくことは、就職活動の筆記試験や面接でも非常に助けになります。土壇場になって読もうと思っても、専門用語がわからないで読めないということになりますので、今から読むようにしましょう。 新聞は、紙以外でも、インターネット、携帯でも読めますので、必ず読んでください。 http://www.asahi.com/ http://www.yomiuri.co.jp http://mainichi.jp/ http://sankei.jp.msn.com/